

Point 4 グリーン奥までの距離で
大オーバーを防ぐ

バンカー越えの状況では
奥の距離も確認する

ハザード越えを大オーバーすると、返しのアプローチがハザードに向かって打つことになるので寄せワンがむずかしくなる。「手前と奥の距離を把握することで、ボールを落とすエリアを広くイメージできます。「エリアに落とす」イメージができれば、大オーバーを防げます」



「越えなきゃ」という意識はリキみを生み出し、ダフリなどのミスヒットも引き起こす

ゴルフ力を
上げるGPSの
活用法を
教えます!

アドバイス=向江寛尚

●むかえ・ひろたか—1972年生まれ。2000年にプロ入り。カラダに無理をさせずに方向性、飛距離をアップさせるレッスンに定評がある。東京、千葉でスクールを展開中。埼玉県出身。



Point 1 エッジまでの距離で
番手の選び方を決める

打ち上げの状況では「越えたいエッジまでの距離を知らればショットが防げる」



“だいたい”で狙うから
前後のミスが大きくなる

「1ヤード単位の距離を知るのには、距離を打ち分けるためではありません」という向江。「越えなきゃいけない距離や届いてはいけない距離を把握すれば、正確な番手選びができ、さらにスイングのゆるみやりキみが出にくくなります。これが本当の1ヤードを知る効果なのです」

Point 2 ジャストの数値チェックで
アプローチのゆるみをなくす

50ヤード前後が
しっかり打てる

100ヤードを切ると、距離表示がなくなるコースは多い。向江は「見た目の距離感で打つのが、アプローチが苦手な原因のひとつです」という。「イメージだけで振ると、「強い」と思ってインパクトがゆるんだりする。距離がわかれば、ゆるむことなくしっかりと振りきれれるんです」



イメージで距離感を出すより正確な数値を把握するほうが、ミスヒットを防ぐ効果が高い

Point 3 番手別の飛距離を
確実に把握する



自分の正確な飛距離を知られば、正しいコースマネジメントをすることができる

ゴルフの基本である
自分の飛距離を知ろう

「アマチュアの多くは、自分の飛距離を過信している」という向江。「アマチュアの多くは、練習場で自分の飛距離を把握しています。しかし、練習場の表示板は必ずしも正確とはいえない。正確な飛距離を知られば「ナイスショットが大ショート」なんてことはなくなります」

わたしたち、コレ気に入りました!

知りたい情報が
満載だから
練習に最適

メジャーメモが
簡単につくれる

「競技のときは使用できないので、GPS測定器には興味がありませんでした。メモを作成するときは先輩のレーザータイプを使っています。でもこれなら一発で距離が測定できるので、練習ラウンドのとき重宝しますね」(赤羽さん)



●体験者=赤羽竜空さん

ゴルフ歴4年目にして、ベストスコア74。「大学のゴルフ部なので、測定器を使ったプレーはしたことがない」という19歳。



●体験者=中村昇二さん

「GPS計測器がほしい、と思ってはいたが、どれがいいかわからず購入に至らなかった」という、ゴルフ歴30年のシニア。

操作不要だから
スムーズな
プレーができる

パッと見ればすぐに
距離がわかる

「操作がややこしいのはちょっと」という中村さん。「このトリニティはボクのような機械オンチには最高。コースを検索したらそれでOK。あとは見たいときに付属の専用ベルトホルダーから出すだけで残り距離がわかる。シンプルズベストです(笑)」

Present

1ヤードを 知ることが ゴルフ力を アップさせる!

「どうせ1ヤードなんて打ち分けられないんだからGPS測定器なんていらないよ!」という人もいる。しかし「1ヤード単位の距離を把握することは、スコアメイクにとっても大切です」というティーチングプロの向江寛尚が正しい測定器の活用法を教えてくれた!

写真=岡岡紀夫
協力=高麗川カントリークラブ



※アマチュアの方はボランティアで協力していただきました

ゴルフに必要な
機能が満載された
ゴルフ専用腕時計

「ダイバー専用やランナー専用があるように、ゴルフ専用腕時計があってもいいじゃないか」という考えから登場したのがこの「ザ・ゴルフウォッチ」だ。グリーンオンやハザードまでの距離表示はもちろん、定点間の飛距離測定、スコア管理などゴルフに必要な機能はすべて搭載。コースデータは国内99%以上をカバー。海外も456(2013年6月現在)以上のコースデータが搭載されている。腕時計としても普段使いのできるスタイリッシュなデザインも、こだわりのゴルフ専用腕時計だ。



グリーンオン「ザ・ゴルフウォッチ」のほか、2機種の軽量GPSキャディの使い勝手を検証してみた

グリーンオン・トリニティ



デジタル万歩計つき
簡単GPSキャディ

消費カロリーや脂肪燃焼量を計測できるGPS歩数計やGPSロガー機能を搭載。シンプルに、使いやすさを極めたGPSキャディ。

グリーンオン・ミニII



有村恵恵が
キャディで登場

距離表示やスコア管理など、ゴルファー向け機能をほぼ完備。音声ガイドでは、人気プロゴルファーの有村恵恵が教えてくれる。

グリーンオン「ザ・ゴルフウォッチ」



腕時計ならではの
見やすさ

腕時計をしたままスイングしても、まったく気にならない軽さが特徴。確認したいときにすぐ見れるので、プレー進行もスムーズだ。